

苗場山麓ジオパーク学術研究実施報告書（鑑文）

平成 29 年 3 月 15 日

団体名（所属） 小滝復興プロジェクトチーム

代表者名 樋口正幸

ジオP担当 中沢謙吾

1 研究の名称

小滝四ツ廻りの研究・調査（継続）

2 研究のテーマ

ジオサイト(No.54 小滝四ツ廻りの運河跡)周辺の多面的調査・研究のための現況測量と図面の作製。

3 調査・研究等の日程と概要（調査区域や地点・調査方法など）

※これまでの実績と今後の予定

日程	主な調査・研究等の概要
H28年 4月～6月	「小滝四ツ廻り」周辺の 春の植物(山野草)調査・写真撮影。
7月 24日	「小滝四ツ廻り」測量事前調査・草刈り作業。
7月 31日	「小滝四ツ廻り」測量調査。
9月 21日	千曲川増水による中州水没調査。
9月～11月	「小滝四ツ廻り」周辺の 秋の植物(山野草)調査・写真撮影。
10月～11月	近隣の地質調査。(小滝集落河川洪積層・菅沢白色火山灰)
11月 3日	「小滝四ツ廻り」地形・地質調査。
12月 7日	第2回目測量調査・現地調査。
(予定) H29年	測量の継続。「小滝四ツ廻り運河跡」周辺の多面的調査・研究の継続。

4 調査・研究結果（概要）

- 関谷聡測量士のご協力により小滝四ツ廻り地域 6ha の内 5ha を測量できたが、千曲川の増水や天候・足場などの悪条件により全予定区域の測量が完了できなかった。
- 今まで確認されていた運河以外に新たな水路や池が多数存在している。
- 中州の陸化(河岸段丘の卵)が観察できた。
- 「志久見街道」周辺の希少植物が手入れにより再生してきている。
- 河床に見られる断層が多数確認される。

※ 調査・研究結果がわかる資料を添付してください。